

大西 さとる

東京都議会議員



【大西さとるプロフィール】 昭和36年生まれ。立命館大学経済学部卒。早稲田大学大学院修士課程終了。11年間富士通(株)勤務後、細川律夫衆議院議員公設第一秘書を経て、平成13年都議選に挑戦するも惜敗、森ビル(株)を経て、平成17年に都議選に初当選。文教委員会委員長、都議会民主党幹事長代行、オリンピック招致特別委員会理事などを歴任。現在、経済港湾委員会理事。



ふじお直樹、 これからも頑張ります。

選挙には、大敗しましたが、「生活者」「納税者」「消費者」の立場を代表してこれからも頑張ります。アベノミクスで世間は沸いています。敗者である私たちには、何も言う事はできませんが、将来の不安は拭い切れません。私は、これからも、お子さんやお孫さん、次の世代のためのことを真剣に考えている大西さとる都議会議員とともに、市民派弁護士として政治改革に邁進してまいります。

大西さとるの昨年の 衆議院議員選挙に対する想い。

昨年12月の衆議院総選挙、私たちには厳しい審判が下りました。この結果は、民主党に痛切な大改革を期待したにもかかわらず、その期待を果たせなかったからです。選挙期間中「うそつき」「民主党にはもう期待しない」と罵声を浴びせられたり、たくさんのご指摘をいただきました。

今大切なことは、それらのご批判、ご指摘を真摯に受け止め、厳しく反省することです。この3年半を振り返れば、反省点のなかに再生へのヒントが隠されているはず。今こそ皆様の厳しい声を積極的に集め、分析し、改善することで再起への糧にしたいと考えています。

諦めず、再生を目指しがんばり続けます!

確かに、民主党の再生は容易ではないでしょう。しかし、ここで諦めたら、自民党に代わる選択肢が有権者なくなってしまう。振り返れば、政権交代に13年を要した今の民主党の母体となった旧民主党は1996年に結成され、その後、1998年新民主党として結党した時に『「生活者」「納税者」「消費者」の立場を代表』する政党になることを宣言しました。この理念による「コンクリートから人へ」は決して間違ったものではありません。消えた年金を追求し、事業仕分けで無駄を削減し、建設業界の雇用を守りつつも公共事業を32%削減でき、一方で、教育予算は7%も増額できました。この結果、高校無償化が実現でき、少人数学級などにより子ども達の教育環境が飛躍的に改善されました。こうした仕事は霞ヶ関の官僚に寄りかかっている自民党には出来ない仕事だと確信しています。

事実、衆議院で公明党と合わせて3分の2を超える自民党中心の巨大な政権は官僚組織とは親和的であり、地域主権改革に積極的だとは言えません。財界の利益を代弁し、建設業者を潤す公共事業の拡大にも前向きです。憲法9条改正や「集団的自衛権の行使」容認も視野に入れているところに民主党の対立軸が存在すると考えます。

この対立軸を鮮明にし、3年半の反省とともに、一つ一つの政策を磨いていくことこそが、再生の鍵になると考えます。保身のために政策の全く違う他党に鞍替えする仲間が現れるほど逆風の真っ只中ですが、信念をしっかりとって筋を通す議員として頑張ります。



ふじお直樹弁護士が所属する
こもれび総合法律事務所も同じ場所です。



事務所のご案内

梅島駅前に事務所を開設しております。都政に関するご意見、ご要望など、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

〒121-0816
 足立区梅島1-12-6 高橋ビル2F
 TEL.03-3849-7847
 FAX.03-3849-7846
 HP <http://www.onishi-satoru.jp>
 E-mail satoru@onishi-satoru.jp

市民に
寄り添う
闘う弁護士

「ふじお直樹」

これからも頑張ります!

これまで、暮らしに身近な街の弁護士として、足立区梅島に法律事務所を開設し、活動してまいりました。その中で、貧困問題や格差問題など様々な問題で苦しむ人々をたくさん見てきました。そんな苦しむ人々の助けになりたい、との信念を持ってこれまで活動を続けてまいりましたが、苦しむ人々を日々生み出し続けている社会の制度自体に矛盾・欠陥を感じてまいりました。法律を変え、苦しむ人々を生み出し続けている社会の制度自体を変えていかなければ、問題の根本的な解決にはならないと考え、2012年12月施行衆議院議員総選挙に立候補させていただきました。

残念な結果となってしまいましたが、今後は弁護士としての法律知識や法律実務に携わってきた経験を活かして、不当な格差をなくし、皆様の生活をより安心、安全に、すみよい社会を実現できる政策を作ってまいります。皆様の力強いご支援をどうかよろしくお願いいたします。



東京都議会議員

大西さとるの一般質問 (一部を抜粋しました)

▶ 足立区の教育レベルの向上

江北高校、進学指導推進校指定。更に5年間延長決定この効果は?

● **教育長** 授業改善、指導体制の改善、教育内容の充実、習熟度別指導などにより進学実績の向上に向け支援していく。

▶ 足立区の治安回復 足立区の治安再生を。

● **警視總監** 足立区治安再生アクションプログラムの期間延長し刑法犯認知件数を年間9,000件未満に抑え、自転車盗の割合を3割未満に抑える。

▶ 足立市場、足立北市場の整備予算増額

今年度の東京都の施設整備、修繕の経費予算、足立市場、北足立市場は少なすぎる。双方の市場の整備の必要性を強く訴える。

● **中央卸売市場長** 市場の整備については、その特色、特性を生かしながら計画的に実施している。今後も、こうした取り組みを都と市場関係者とが協力しながら進め、食の安全・安心などの都民ニーズに的確に対応していく。

▶ 死因究明

☆解剖による死因究明の必要性は。

● **知事(猪瀬直樹)** 一人の死が万人の生につながる。死因の究明には力を注ぐ。

▶ 集団接種の再開

日本の集団接種は、メディカルトリビューンでも高く評価されている。都の見解は。

● **福祉保健局長** 個別接種が基本である。

大西さとるを励ます会

国会議員による国政報告も同時開催予定。

日時 **5月29日(水) 19時~**

場所 **シアター丸井 (北千住丸井 11F)**

参加方法等詳細はお問い合わせください。

Topics

猪瀬直樹新知事と都議会民主党の関係

猪瀬新知事との新しい都議会が始まりました。私たち都議会民主党は、猪瀬新知事とは緊張感を持った良い関係を保ち、今後の東京都政運営を行います。石原前知事との関係でも同じでしたが、何でもかんでも全て賛成する与党でもなく、また全て反対する野党でもなく、良い政策には一緒に協力するアクセルとなり、悪い政策にはブレーキとなる『是々非々』の関係を貫いてまいります。石原前知事時代は、ディーゼル規制、オリンピック招致、教育改革などには賛成しましたが、築地市場の豊洲移転、新銀行東京などには反対しました。猪瀬新知事とは、各政策で激論を繰り広げます。新知事とは議論できる関係です。



国政(参議院議員)・区政(足立区議会議員)との連携

私たちも、お子さん、お孫さん、次の世代のために、大西さとる都議と一緒に政治改革を進めて参ります。



【参議院議員】
すずきかん

若者に希望を!



【参議院議員】
大河原まさこ

しなやかな行動力!



【足立区議会議員】
鈴木あきら

地域の声をかたちに



【足立区議会議員】
長谷川たかこ

生まれて安心暮らしして安全



【足立区議会議員】
おぐら修平

まっすぐにひたむきに

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

ボランティア募集!! できる範囲で、お手伝い下さい。

FAX.03-3849-7846 E-mail satoru@onishi-satoru.jp

連絡先

大西さとる 事務所

〒121-0816
足立区梅島1-12-6 高橋ビル2F
TEL.03-3849-7847 FAX.03-3849-7846
E-mail satoru@onishi-satoru.jp